

## アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/9/25 駐在員：山川 祐司

### 深まりゆく秋の気配

先日、滋賀県では残暑が一段落して過ごしやすくなったという話を聞きましたが、時間帯によっては気温が10度（摂氏）を下回ることもあるミシガンでは、「過ごしやすい」からすでに「肌寒い」にシフトしています。個人的には、8月下旬からのこの1ヶ月間が、暑くもなく寒くもない「過ごしやすい秋の気候」であったと認識しており、ここ数日で、晩秋と呼ぶにふさわしい季節に差し掛かった感じがします。

ただ、気温の感じ方には個人差があるようで、セーターの上にコートを着込んでいる人がいる一方、同じ路上をまだ半袖で歩いている人も見かけます。少し奇妙ではありますが、どちらも極端な違和感はなく、まさに季節の変わり目ならではの光景であると思います。



9月25日（月）夕方のイーストランシング市内の様子です。路上の落ち葉が風に吹き散らされ、深まりゆく秋を感じさせます。